

## ベトナム通信 第15号

JICA専門家（ベトナム：下水道計画・実施能力強化支援技術協力プロジェクト）若林です。

今回は、Nha Trang（ニャチャン）での研修(下水道計画編)及び Sapa（サパ）旅行について報告いたします。

### 1. Nha Trang（ニャチャン）での研修(下水道計画編)について

7月9日から12日にかけて、下水道計画に関する研修が実施されました。

今回の開催地は、前回の Hue から 400km ほど東南に位置する Khanh Hoa(カインホア)省の省都である Nha Trang です。

研修の対象省はベトナム中南部の9省（Kontum 省から Binh Thuan 省まで）で、合計 48 名(修了証書授与者は 46 名)が参加しました。

研修期間は前回まで 5 日間でしたが、今回から研修生の意見に基づき 4 日間としました。また、内容についても新技術に関する要望が高かったことから、新技術に関する講義時間を増やす対応をしました。



写真1. 研修風景(Quan氏)

さらに、6月のJCC(Joint Coordination Committee)で合意したPDM変更内容に沿って、事業実施支援の活動成果を「ナムディン市下水道事業計画策定パイロット活動の知見」と題して、私のカウンターパートであるMOC(ベトナム建設省)のQuan氏が講義を行いました(写真1)。

研修は、前回と同様に1日目の午後に受付をし、2日目より講義が開始されました。MOCのThao Huong課長やDuong副課長のベトナムの下水道事情や下水道に関する法律の概論から始まり、下水道計画の概論の後に、「ナムディン市下水道事業計画策定パイロット活動の知見」の講義がありました。Quan氏はこの講義を行うのは初めてでしたが、事前に講義の進め方や重要な部分について打ち合わせをしていたので、比較的落ち着いて講義を行っていました。いくつか改善すべき点はありましたが、次回の課題ということで彼には伝えました。

その後、ベトナム下水道の問題点や新しい処理技術(PTF: Pre-treated Trickling Filter)に関する講義が行われました。

3日目は、午前中に新技術(CCTV)やベトナム下水道事業の事例紹介を行い、午後から下水処理場やポンプ場等の視察を行いました。

最終日である4日目は、日本の下水道技術をいくつか紹介し、ディスカッションを行い、CUWCのHue校長及び茨木専門家(政策アドバイザー)の立ち合いのもと、修了式を行いました。

私の印象ですが、前回の研修よりも研修生は研修に集中していたように感じました。

## 2. Sapa (サパ) 旅行について

ハノイは7月に入り、益々気温が高くなってきました。先日は、最高気温が38℃に達したくらいです。湿度も高くあまりに過ごしにくいので、サパに避暑に行ってきました。

サパは、ハノイから北西に380km離れたLao Cai(ラオカイ)省の町です。町は、標高1,500mに位置しており、夏は涼しく冬は雪も降ることがあります。近くにはインドシナ半島の最高峰であるファンシーパン山(3,143m)がそびえ立っています。

サパは少数民族が住民の多数を占めるベトナムでは珍しい街で、彼らは昔から山の斜面に沿って田畑を切り開き、米やトウモロコシを作ってきました。今では、それらが美しい棚田風景として彼らの伝統的な生活様式とともに多くの観光客を惹きつけています。

今回の旅行(1泊2日)では、ファンシーパン山に登頂してから、棚田風景を鑑賞し、最後に少数民族の市場を覗いてきました。

ファンシーパン山は、以前は2、3日かけて登頂したそうですが、今はサパ郊外からケーブルカー(ロープウェイタイプ)及び登山列車(ケーブルカータイプ)を使うことにより、気軽に訪れることが出来るようになりました。この日は、夏休み期間の土曜日であったこともあり、非常に多くの観光客(多くがベトナム人)が乗り場に詰めかけ、乗車するのに30分以上待ったくらいです。山頂では、多くの観光客が記念碑とともに記念写真を撮っていました(写真2)。

ファンシーパン山観光を終えた後、棚田風景を鑑賞しました(写真3)。ベトナムも米作が多く田んぼはよく見ることが出来ますが、棚田は山岳地帯特有の風景で、ハノイ近郊ではサパが有名です。残念ながら空は雲が多い状況でしたが、素晴らしい景色を堪能することが出来ました。

日曜日には、少数民族の市場であるバックハー市場を訪れました(写真4)。バックハーはサパからおおよそ50km北東にある町で、毎週日曜日に市場が開かれるそうです。そこでは、日用品はもとより、少数民族のハンドクラフト(織物、敷物等)、肉・野菜や牛、豚、鳥(鶏、アヒルやガチョウ)、犬?まで売られていました。牛が売買されているところを見たのは初めてだったので、大変興味深かったです。



写真2. ファンシーパン山頂



写真3. サパの棚田風景



写真4. 牛の売買風景

以上